



評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE 柏2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	補給倉庫	階数	地上2F
建設地	千葉県柏市	構造	S造
用途地域	用途地域指定なし	平均居住人員	178 人
地域区分	6地域	年間使用時間	2,112 時間/年(想定値)
建物用途	事務所	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	未定 予定	評価の実施日	2020年3月20日
敷地面積	2,619,014 m ²	作成者	原 和宏
建築面積	3,691 m ²	確認日	2020年3月21日
延床面積	5,277 m ²	確認者	



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
BEE = 0.9 ★★★★★ S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★	★☆☆☆☆ 30% ★☆☆☆☆ 60% ★☆☆☆☆ 80% ★☆☆☆☆ 100% ★☆☆ 100%超: ★ 標準計算 ①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+ このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです	

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
Q 環境品質		
Q1 室内環境 Q1のスコア= 2.3	Q2 サービス性能 Q2のスコア= 3.3	Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア= 2.2
LR 環境負荷低減性		
LR1 エネルギー LR1のスコア= 3.1	LR2 資源・マテリアル LR2のスコア= 3.8	LR3 敷地外環境 LR3のスコア= 3.0

3 設計上の配慮事項		
総合 耐震性、メンテナンス性を高めることにより建物の長寿命化を図る。		その他 0
Q1 室内環境 北面以外はLow-E複層ガラスを採用し、断熱性能を確保した。	Q2 サービス性能 建築基準法に定められた1.5倍以上の耐震性能を有する計画とした。	Q3 室外環境(敷地内) 隣接建物の外壁色を合わせるように努める。
LR1 エネルギー ハイスайдライトを採用し、出来るだけ多くの自然光の取入れを可能とした。	LR2 資源・マテリアル リサイクル材を積極的に採用した。	LR3 敷地外環境 特になし

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと

■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される



評価結果

■使用評価マニュアルASBEE-建築(新築)2016年版 ■使用評価ソフト: CASBEE 柏2016(v2.1)

1 建物概要			
建物名称	補給倉庫	建築物の環境効率 (BEEランク)	B-
			★★★★★

2 重点項目への取組み度			
重点項目	取組み度 ※ (得点/満点)	評価結果	
K1 地球環境にやさしい社会をつくる	3.1 / 5.0	ふつう	
K2 うるおいのある景観をつくる	2.0 / 5.0	がんばろう	
K3 安全で健康な生活環境をつくる	3.9 / 5.0	ふつう	
※ 対応するCASBEEのスコアと主な指標を元に、独自に設定された条件で評価をします。(左記は評価結果の凡例)			
	すばらしい 4点以上		
	ふつう 3点以上		
	がんばろう 3点未満		

3. 中項目の評価(バーチャート)			
K: 柏市の重点項目			
K1 地球環境にやさしい社会をつくる	K2 うるおいのある景観をつくる	K3 安全で健康な生活環境をつくる	
省エネ型まちづくり 循環型まちづくり	緑豊かなまちなみ 魅力ある景観	健康な暮らし 安全な暮らし	

4. 設計上の配慮事項			
K1 地球環境にやさしい社会をつくる		スコアシート	
北面以外はLow-E複層ガラスを採用し、断熱性能を確保した。		1. 省エネ型まちづくり	
		1.1 建物の熱負荷抑制(LR1-1)	スコア 2.3
		1.2 自然エネルギーの利用(LR1-2)	スコア 4.0
		1.3 設備システムの高効率化(LR1-3)	スコア 3.5
		1.4 効率的な運用(LR1-4)	スコア 2.5
リサイクル材を積極的に採用した。		2. 循環型まちづくり	
		2.1 雨水利用・雑排水再利用(LR2-1.1)	スコア 3.0
		2.2 雨水排水負荷抑制(LR3-2.3.1)	スコア 3.0
		2.3 非再生性資源の使用量削減(LR2-2)	スコア 4.2
		2.4 廃棄物処理負荷抑制(LR3-2.3.4)	スコア 3.0
K2 うるおいのある景観をつくる		スコアシート	
特になし		1. 緑豊かなまちなみ	
		1.1 生物資源の保全と創出(Q3-1)	スコア 1.0
隣接建物の外壁色を合わせるように努める。		2. 魅力ある景観	
		2.1 まちなみ・景観への配慮(Q3-2)	スコア 3.0
		2.2 水空間の創出	設置の有無 -
		2.3 道路沿いの緑化	緑視率の確保 -
K3 安全で健康な生活環境をつくる		スコアシート	
自然換気の有効換気量を居室の床面積の1/30以上確保した。		1. 健康な暮らし	
		1.1 空気質環境(Q1-4)	スコア 3.6
		1.2 バリアフリー計画(Q2-1.1.3)	スコア 3.0
建築基準法に定められた1.5倍以上の耐震性能を有する計画とした。		2. 安全な暮らし	
		2.1 耐震・免震(Q2-2.1)	スコア 4.6
		2.2 防犯対策	防犯性の配慮 -